

令和6年度救急医療関係功労者知事表彰 名簿

(敬称略)

No.	氏名等	所属等 (所在地)	役職等	年齢	功績内容
1	いりょうほうじん そうせいかい みやたびょういん 医療法人相生会 宮田病院	宮若市	-	-	直鞍地区救急二次輪番病院として、宮若市に留まらず、直鞍地区の救急医療の一翼を担うとともに、救急告示病院として現在に至るまで、地域の救急医療体制の堅持・維持に貢献。
2	いりょうほうじん みんなこうどう みのはらびょういん 医療法人浜江堂 三野原病院	糟屋郡篠栗町	-	-	地域の人々に密着した医療機関として迅速に救急患者を受け入れることができる体制を構築し、救急告示病院として、地域の救急医療体制の堅持・維持に貢献。
3	おかだ かずひろ 岡田 和洋	医療法人オーエヌシー 岡田脳神経外科医院 (久留米市)	院長	76歳	長きに亘り、地域の救急医療に昼夜努めで献身的に尽力し、救急医療体制を堅持・充実に貢献。また、医師会の大規模総合訓練にも積極的に参加し、医師会の大規模災害医療救護班にも属するなど、地域医療活動にも尽力している。
4	なかよし のりお 仲吉 則雄	なかよし眼科クリニック (福岡市)	院長	71歳	初期救急医療の役割を担う福岡市立急患診療センターに出務し、福岡市における救急医療体制の充実と質の向上に多大なる貢献をしている。
5	まつむら よう 松村 洋	松村内科医院 (北九州市)	院長	66歳	北九州市の救急医療体制の安定的な運営に貢献。また、小倉医師会会長として、北九州市立夜間・急患センターへの出務医師の確保や調整役を担うとともに会員医療機関へ救急医療体制への積極的な参画を呼びかけるなど、更なる救急医療体制の充実・発展に尽力している。
6	ほしこ ひさし 星子 久	星子ひさし整形外科 (柳川市)	院長	60歳	在宅当番医制に積極的に参画し、地域の救急医療体制の維持に貢献してきた。また、東日本大震災において、福岡県医師会JMATとして福島県いわき市にて巡回業務等を行うなど、災害医療への貢献も大きい。
7	こじま たけし 小島 武士	医療法人 こじまクリニック (福津市)	院長	55歳	宗像地区急患センターに15年以上出務するなど、長きに亘り、救急医療の維持・発展に大きく貢献された。
8	よこくら よしのり 横倉 義典	社会医療法人弘恵会 ヨコクラ病院 (みやま市)	院長	53歳	救急医療に従事し、救急に関わる数々の委員、役員を歴任するなど、救急医療体制の安定的な運営に貢献。また、院長を務めるヨコクラ病院は、有明地区の二次救急病院であり、病院群輪番制事業や休祭日等在宅当番医事業への協力など地域の基幹病院として救急医療の充実と質の向上に多く貢献している。
9	やひろ こういちろう 八尋 恒一郎	直方・鞍手広域市町村圏 事務組合消防本部	消防士長	54歳	救命救急士として約3,500件以上の救急現場へ出動。豊富な知識と経験を生かし、救急現場の最前線で多くの命を救命した。また、応急手当指導員として後進の育成に尽力するなど、救急業務の推進にも大きく貢献している。
10	こうや よしろう 神谷 佳朗	宗像地区消防本部	消防司令長	56歳	救急救命士として、永きに亘り、救命現場の第一線で勤務するとともに、豊富な知識と卓越した現場技術を生かし、後進の育成にも尽力するなど救急隊員、救命救急士の資質向上及び救急業務の推進にも大きく貢献している。
11	なかしま まさあき 中島 正明	大牟田市消防本部	消防司令補	59歳	救急現場の最前線で活躍し、豊富な知識と経験を活かし職員に対して献身的な指導を行うとともに、救命救急士リーダーとして後進の育成に尽力するなど救命救急士の資質向上及び救急業務の推進にも大きく貢献している。